

# まほうの土プロジェクト

びせいぶつ やさい  
～微生物の土で野菜をつくろう～



わくわく資料

## むしマップをつくろう

(文：永田 和史)

### 本日のわくわく4コマ

**1**  
カッコイイ虫。ヘンな虫。きもちわるい虫…。いろいろな虫がいるよね。  
今日は、そんな虫たちのすごい仕事ぶりをみんなに紹介するよ！  
ところで、虫がどんなお仕事をしているか、みんな知ってる？

**2**  
それはズバリ、「エサを食べること…！」だ。  
でも、ただ食べるだけじゃない。「おそうじ」しながら食べるんだよ。  
お掃除…？

**3**  
ビックリするかもしれないけど、虫たちは「ゴミや汚れ」を食べることが多いんだよ。テキパキ食べて、成虫になると飛んでいってしまう…

**4**  
虫たちが飛び去ったあとは、「その場所が浄化される」  
汚れがなくなってキレイになるんだ！  
虫たちは、まさに自然界のおそうじ役。ゴミを片付けてくれるありがたい存在だ！

### 大人向けの解説 [おとなへのせつめい]

動物の中で、もっとも種類が多い生き物は何か知っていますか？答えは「虫」です。これまで世界でおおよそ 100 万種が見つかっており、動物の全個体数の 60% を占めます。これだけ多くの種類と個体数が存在する理由は何でしょうか？私は、「地球上のゴミを効率よく処理するために虫たちが繁栄してきた」と考えています。例えば、自分の好みの生ゴミ(=腐りかけか、腐ったもの)を優れた嗅覚でいち早く見つけると、そこに卵を産む種があります。卵から孵った幼虫は瞬く間に生ゴミを食し、一緒に硬い繊維なども食べ、お腹の中で中和してフンをします。その後早いサイクルで成虫となり、最後は飛び去って次の汚染会場へと移動します。微生物が「超小型の掃除機」だとすれば、虫たちは高効率な「巨大掃除機」といえそうです。